



3Fテラスに設置されたジャグジー



石出 和博 Kazuhiro Ishide

建築家  
一級建築士事務所アトリエAM代表取締役所長  
HOPグループ代表 CEO

北海道出身。89年一級建築士事務所アトリエAM(株)設立、全国で作品を発表。96年林野庁と北海道の支援を受け、新しい住宅供給システムHOPを設立して上げた。97年グッドデザイン北海道、2001年林野庁長官賞、2006年経済産業大臣賞、(消費者志向優良企業)など。著書に「家を建てる前に読む本」ハウズドクター診察室(2005年刊)石出和博とアトリエAMの世界(2008年刊ART BOX社)などがある。2010年経済産業省JVA環境特別賞受賞

**HOP**

Housing Operation Architects Group

ハウジングオペレーションアーキテツInc.

横浜市西区みなとみらい2-3-1クイーンズタワーA棟 7F  
横浜・札幌・京都・旭川・帯広

HOPグループ  
設計:アトリエAM株式会社  
企画・施工:ハウジングオペレーションアーキテツ株式会社

☎0120-55-2486  
http://www.hop-east.com

HOP 検索

※HOP住宅作品集をさし上げます。上記までお問い合わせください。

PR

### 森を建てよう。そのほんとうの意味。

森を建てよう。HOPグループは、この理念のもと、人工林から間伐された国産材を徹底して使用する。木材利用率を高めることで、植・育林のサイクルが正常に働き、森林の荒廃に歯止めがかけられる。同時に、木材を使って家を建てることで、森林が吸収した二酸化炭素を定着させることができる。

しかし、そこには優れたデザインと、品質を確保しながらそれを形にできる施工技術が必須となる。なぜなら、住宅として魅力あるものが造れなければ、すべては理想に終わってしまうからだ。

そこでHOPグループでは、設計と施工を一体化させた住まいづくりの体制を敷いている。自社設計施工を行っている工務店や住宅会社は少なくない。そのいずれもが、もともと施工をメインとしているのに対し、HOP

グループは設計事務所としてのデザイン力を全面に打ち出す。そして、そのデザイン力の裏付けとして技術力があるという構図だ。

それは現場での施工にとどまらず、間伐した木材の狂いを抑える乾燥方法やプレカット技術、強度を担保する接合金物に至るまで開発し、さらに建具や造り付け家具も自社工場で作成する。

設計と施工が互いに切磋琢磨し、そのせめぎあいの中から、施主の思いを汲み取った一つの空間が生まれる。スタイルはさまざまに、しかしそのいずれにも、古びるのではなく時を経て深まる自然素材が生かされている。

この思想のもとに、HOPグループの住まいづくりは、東京、神奈川、軽井沢を始め京都、北海道と全国で展開されている。



開放的な緑なし琉球畳の3Fリビングルーム



東京都 A邸 / 都市の風景を切り取るリビングルームの開口